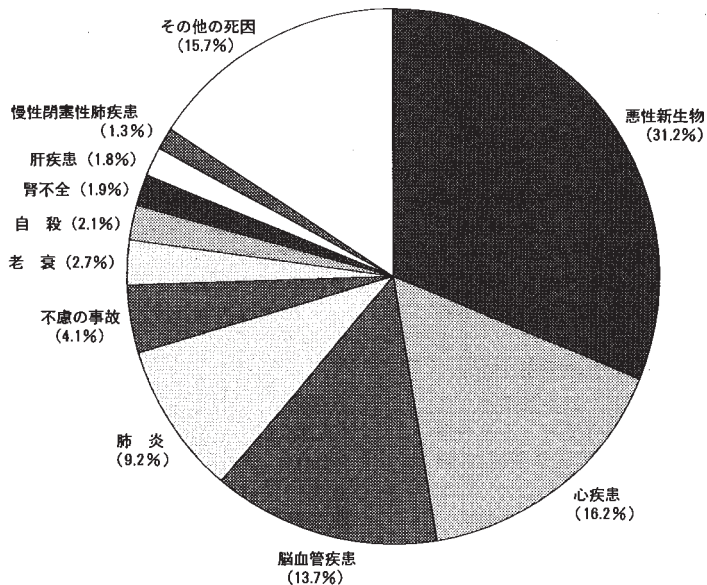


死因別死亡者（平成9年 奈良県）



資料：県医務課

保健・環境

概 況	209
病院数及び医療関係者数	210
医療施設の種別施設数、病床数、患者数	211
主要死因別死亡者数	211
献血状況	212
食品衛生許可業態別施設数	212
環境衛生関係業態別施設数	213
ごみ及びし尿処理状況	213
公害種別新規苦情受理件数	214

概 況

【医 療】

平成9年の本県の医療施設は、前年に比べ病院が1施設増加して74施設、一般診療所が17施設増加して942施設、歯科診療所が2施設増加して623施設となりました。病床数は病院が146床増えて15,460床、一般診療所が15床減って1,108床となりました。

平成9年中の死亡者数は9,982人で前年比213人増加しました。死亡率（人口千人対）は7.0で前年を0.2ポイント上回りました。

死因別にみると、悪性新生物による死亡者が前年比128人（4.3%）増加して3,114人で、19年連続の1位となっています。2位は心疾患で59人（3.8%）増加して1,619人、3位の脳血管疾患は55人（△3.9%）減少して1,370人で、2年連続減少となっています。これら三大生活習慣病で全死亡者の61.1%（前年61.1%）を占めています。

【献 血】

平成9年度の本県の献血状況は、献血目標72,000人（200ml—25,000人、400ml—32,000人、成分—15,000人）に対し、献血者数は61,471人（200ml—18,616人、400ml—29,108人、成分—13,747人）で、目標には達していませんが、400ml献血率の増加、医療機関での血液製剤の適正使用及び自己血輸血の推進により、県内医療機関への供給は、おおむね県内の献血で賄えています。しかし、輸血用血液とともに血漿分画製剤の原料となる血漿を含むすべての血液製剤を国内献血により確保するためには、

400ml献血と成分献血を中心とした献血をさらに推進していかなければなりません。

また、安全な輸血が行われるようすべての血液に対し、各種ウイルス抗原・抗体検査をはじめ厳しい検査を行うなど、より安全性の高い血液が医療に使用されるよう献血事業の充実に努めています。

【環 境】

県民が心豊かに生活できる環境を保全し、創造していくためには、今日の広範な環境問題への対応や、本県の優れた歴史的風土などを活かした環境づくりを総合的、計画的に推進する必要があります。これには、県民、事業者、行政が共通の認識にたち、それぞれの役割を担って連携して取り組む必要があります。奈良県環境基本条例の理念、奈良県環境総合計画に沿い、施策展開を図っています。

平成9年度の公害に対する苦情処理件数は963件となり、前年度と比べ157件（19.5%）増加しました。内訳をみると、大気汚染247件、悪臭175件、水質汚濁129件、騒音126件などが上位を占め、また、件数も増えています。

平成8年度のごみ総排出量は514,822tで、そのうち計画収集量は430,373tでした。総排出量を1年365日で割った1日当たりの排出量は1,410tとなっています。また、し尿の総排出量は204,459kl、うち計画収集量は198,737kl、1日当たりの排出量は544klとなっています。

病院数及び医療関係者数

(各年12月31日現在)

年次及び 市郡別	病 院		医 療 関 係 者					看護婦数 (准看護婦を含む。)
	病院数	病床数	医師数	歯科医師数	薬剤師数	保健婦数	助産婦数	
平成8年	73	15,314	2,441	769	2,028	366	249	8,371
9	74	15,460	…	…	…	…	…	…
奈良市	20	3,971	606	225	600	71	65	2,243
大和高田市	3	577	97	45	97	22	13	383
大和郡山市	8	1,318	126	44	143	32	12	677
天理市	6	1,675	257	43	118	13	34	929
橿原市	7	1,613	552	99	206	23	35	991
桜井市	3	503	95	28	89	29	22	396
五條市	1	220	63	17	54	16	6	191
御所市	2	630	67	19	92	6	—	289
生駒市	5	765	107	43	140	21	9	427
香芝市	3	560	38	30	39	8	2	167
添上郡	—	—	1	—	—	1	—	1
山辺郡	—	—	5	4	3	5	—	11
生駒郡	3	1,099	97	30	121	22	18	457
磯城郡	2	300	64	23	42	15	—	251
宇陀郡	2	439	60	23	35	15	8	232
高市郡	1	388	15	8	67	5	2	64
北葛城郡	4	703	96	58	122	29	7	327
吉野郡	4	699	95	30	60	33	16	335

資料：県医務課

(注) 医療関係者は隔年調査のため平成9年の数値は不明であり、市郡別内訳は平成8年分である。

医療施設の種別施設数、病床数、患者数

(平成9年10月1日現在)

種 類 別	施 設 数	人口10万人対 施 設 数	病 床 数	人口10万人対 病 床 数	在院患者延数 (年)	外来患者延数 (年)	平均在院日数 (日)
病 院	74	5.1	15,460	1,070.6	4,652,694	6,280,900	38.3
精神病院	4	0.3	2,865	198.4	949,476	50,443	431.2
伝染病院	1	0.1	110	7.6	285	—	11.2
結核療養所	1	0.1	329	22.8	64,916	—	69.2
一般病院	68	4.7	12,156	841.8	3,638,017	6,230,457	30.7
一般診療所	942	65.2	1,108	76.7	…	…	…
歯科診療所	623	43.1	—	—	…	…	…

資料：県医務課

主 要 死 因 別 死 亡 者 数

年 次	総 数	悪 性 新 生 物	心疾患	脳血管 疾 患	肺 炎	老 衰	不慮の 事 故	自 殺	肝疾患	高血圧 性疾患	その他
平成5年	9,738	2,709	2,133	1,247	871	305	330	190	161	89	1,703
6	9,637	2,772	1,819	1,264	951	347	374	187	173	83	1,667
7	10,106	2,994	1,555	1,519	883	283	428	192	187	82	1,983
8	9,769	2,986	1,560	1,425	807	253	470	180	184	76	1,828
9	9,982	3,114	1,619	1,370	920	272	410	212	176	49	1,840

資料：県医務課 (注)平成7年1月の死因分類の改訂により、平成6年以前との整合性はない。

献 血 状 況

年 次	献 血 総参加者数	献 血 者 数				血液製剤 供給数
		総 数	200ml 献血	400ml 献血	成分献血	
平成5年度	91,913	83,046	47,401	20,030	15,615	189,950
6	88,036	79,373	37,888	24,186	17,299	191,055
7	77,661	69,500	26,718	28,903	13,879	189,973
8	70,702	63,153	22,215	28,815	12,123	197,007
9	69,621	61,471	18,616	29,108	13,747	178,027

資料：県業務課

食 品 衛 生 許 可 業 態 別 施 設 数

年 次	総 数	飲食店営業	喫茶店営業	食品製造業	食品販売業
平成5年度末	21,044	11,675	1,451	1,923	5,995
6	21,203	11,805	1,535	1,949	5,914
7	21,204	11,915	1,522	1,979	5,788
8	21,274	12,006	1,547	2,015	5,706
9	21,352	12,088	1,527	2,083	5,654

資料：県生活衛生課 (注) 喫茶店には普通喫茶のほか氷雪喫茶、簡易喫茶も含まれる。

環境衛生関係業態別施設数

年次	総数	ホテル 旅館 簡易宿 所	公衆浴場		興行場その他		理容所	美容所	クリー ニング所	その他
			私 営	公 営	常 設	臨時又は その他				
平成5年度末	5,635	856	146	93	27	1	1,088	1,605	1,646	173
6	5,769	888	149	96	25	3	1,112	1,628	1,695	173
7	5,827	839	151	96	27	1	1,113	1,660	1,768	172
8	5,923	829	152	103	31	1	1,119	1,715	1,811	162
9	5,955	836	154	105	34	1	1,097	1,723	1,841	164

資料：県生活衛生課 (注) ホテル、旅館、簡易宿所は季節営業を除く。
その他には、死亡獣畜取扱場・化製場・火葬場を含め、墓地・納骨堂は含まない。

ごみ及びし尿処理状況

年 度	ご み			し 尿		
	計画収集人口	総排出量	計画収集量	計画収集人口	総排出量	計画収集量
	人	t	t	人	kl	kl
平成4年度	1,399,360	492,714	407,335	387,734	251,064	237,652
5	1,411,491	482,170	400,367	358,109	241,779	230,967
6	1,421,046	490,280	407,544	349,474	222,109	212,528
7	1,431,540	502,809	413,555	332,264	218,556	209,340
8	1,439,049	514,822	430,373	309,291	204,459	198,737

資料：県環境管理課 (注) し尿処理には、下水道及び浄化槽処理分を含んでいない。

公害種類別新規苦情受理件数

区 分	5 年 度		6 年 度		7 年 度		8 年 度		9 年 度	
	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比
総 計	794	100.0	742	100.0	801	100.0	806	100.0	963	100.0
典型 7 公 害	407	51.3	508	68.5	531	66.3	518	64.3	691	71.7
大気汚染	68	8.6	108	14.6	133	16.6	124	15.4	247	25.6
水質汚濁	94	11.8	118	15.9	104	13.0	113	14.0	129	13.4
騒 音	121	15.2	120	16.2	107	13.4	113	14.0	126	13.1
振 動	15	1.9	12	1.6	18	2.2	15	1.9	9	0.9
悪 臭	107	13.5	146	19.7	164	20.5	148	18.4	175	18.2
土 壌 汚 染	1	0.1	1	0.1	1	0.1	3	0.4	2	0.2
地盤沈下	1	0.1	3	0.4	4	0.5	2	0.2	3	0.3
そ の 他	387	48.7	234	31.5	270	33.7	288	35.7	272	28.3

資料：県環境保全課 （注）本表は公害等調整委員会実施の公害苦情調査によっているが、平成6年度から調査方法が変更になっている。